

事業番号	04 08 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	結婚と子育てを応援する事業	部局	県民文化部 こども若者局	課・室	次世代サポート課		
		実施期間	H20 ～	E-mail	jisedai @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・令和4年の婚姻数は7,288組（前年比△59組）、出生数は12,143人（前年比△371人）と年々減少し、少子化に歯止めがかかっておらず、コロナ禍を経て、今後、さらに加速化するおそれがある。

・少子化の課題は「若者（特に20代女性）の減少」、「未婚・晩婚化」、「子育てと仕事の両立が難しい社会・職場環境」、「晩産化、第2・3子の壁」である。

2 事業目的

「女性や若者が暮らしたい信州づくり」、「若者の出会いや結婚の希望の実現」、「子どもを生み、育てる世代の安心と幸せの実現」を図ることにより、出生数の減少に歯止めをかける。

3 事業目的を達成するための取組

- ①結婚応援事業
- ・新婚世帯等の経済的不安を軽減するため、「結婚応援パスポート」及び結婚新生活支援事業の利用促進の取組を実施
 - ・県内の婚姻数の増加のため、長野県婚活支援センターを県の結婚支援拠点とし、結婚希望者への情報提供や結婚支援者向け研修の実施、市町村の結婚支援拠点の新設・体制強化支援等を実施
 - ・広域的な出会いの機会を提供するため、異性と出会う機会が少ない業種間や県内外での交流・出会いの機会を提供
- ②子ども・子育て応援事業
- ・「ながの子育て家庭優待パスポート」の特典を提供してもらええる企業等の拡大
 - ・結婚・出産・子育て情報を幅広く届けるため、支援情報をまとめたポータルサイト「チアフルながの」の周知を行い、情報発信を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①	県と市町村等の結婚支援事業による婚姻数	件	75	105	↗	114	↗	100	R9年度目標を150件とすることが長期目標であるため、初年度であるR5年度は100件を目標とする。
②	結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」ページビュー数	件	-	-	—	630,865	—	553,000	R9年度目標を800,000件/年とすることが長期目標であるため、初年度であるR5年度は統合前のページビュー数を考慮し553,000件を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現	合計特殊出生率	-	2021 (R3)	1.44	2022 (R4)	1.43	2023 (R5)	1.34	2027 (R9)	1.61
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現	★出生数	人	2021 (R3)	12,514	2022 (R4)	12,143	2023 (R5)	11,125	2027 (R9)	13,400
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現	理想の子ども数を持たない理由として経済的負担を挙げた人の割合	%	2021 (R3)	51.0	2022 (R4)	55.5	2023 (R5)	57.3	2027 (R9)	40%以下
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現	★婚姻数	組	2021 (R3)	7,347	2022 (R4)	7,288	2023 (R5)	6,600	2027 (R9)	8,750

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	295,720	△ 29,764	265,956	11,113	160,860	6.0
R4年度	0	123,846	△ 705	123,141	23,013	85,155	6.0
R3年度	0	83,915	△ 14,778	69,137	22,366	59,432	6.0

事業番号	04 08 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	結婚と子育てを応援する事業	部局	県民文化部こども若者局	課・室	次世代サポート課	

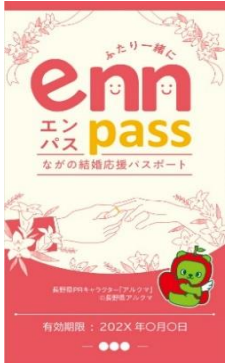
7 主な取組実績と成果

①結婚応援事業

- ・結婚応援パスポート及び結婚新生活支援事業利用拡大のためのSNS広告を3か月間実施、結婚応援パスポートの新規申込数は1,535組(令和5年度中)で前年比697組増加した。
- ・結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」で結婚支援情報を発信した。151件のイベント情報を掲載し、2,523人が参加した。
- ・ながの結婚支援ネットワーク加入団体を対象とした、結婚支援に係るスキルアップ研修会を開催し、69人が参加した。
- ・新たな出会いにつながる異業種間交流のため、異業種交流セミナーを8回開催し、234人が参加した。また、移住×婚活セミナーを5回開催し、104人が参加した。

②子ども・子育て応援事業

- ・県内に多く店舗を持つ企業からの申請により、「ながの子育て家庭優待パスポート」の新規協賛店舗は305店舗増加した。一方、営業実態の確認できない店舗の整理、閉店等により協賛店舗数は令和4年度末の5,614店舗から、令和5年度末の5,477店舗に減少した。



ながの結婚応援パスポート ながの子育て家庭優待パスポート

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	県と市町村等の結婚支援事業による婚姻数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
「ながの結婚マッチングシステム」の機能高度化（A I 提案機能やスマートフォン対応）、結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」による結婚支援情報の発信、市町村等の結婚支援事業等により、令和5年度の婚姻数は114件に増加し、目標を達成した。							
指標②	結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」ページビュー数	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	達成
SNS広告や市町村と連携したチラシ配布などを実施し、令和5年度のページビュー(PV)数は630,865件となり目標を達成した。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・県と市町村等の結婚支援事業による婚姻数について、市町村をはじめ、企業、団体等との連携をさらに強化し、結婚・出産・子育てをしやすい環境づくりに向けた取組をさらに充実していく必要がある。
- ・ながの結婚応援パスポートについては、引き続き利用者への制度周知を図るとともに、今後さらに新規店舗を増加させる必要がある。
- ・ながの子育て家庭優待パスポートについては、社会全体で子育てを応援する機運を醸成するため、さらに協賛店舗数を増加させる必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・これまでの取組を継続しつつ今後は、交際を希望する者への支援、結婚を予定しているカップル等への後押し、男性の家事育児参画、子育て支援サービスの周知・活用促進等を官民一体となって一層推進する。
- ・ながの結婚応援パスポートについて、市町村等と連携し、利用者への制度周知を図るとともに、協賛店舗数の増加を図る。
- ・ながの子育て家庭優待パスポートを活用したデジタルスタンプラリーの開催や、業種を絞った営業活動等により、協賛店舗の増加に努める。

事業番号	04 08 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	結婚と子育てを応援する事業		部局	県民文化部こども若者局	課・室	次世代サポート課	

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	結婚と子育てを応援する事業		55,668 千円	63,550 千円	151,607 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	結婚新生活応援事業	委託	ながの結婚応援パスポートの利用拡大及び協賛店舗の拡大、結婚新生活支援事業の認知度向上、利用促進のための広報周知事業の委託 R5協賛店舗数 715店舗		
2	長野県婚活支援センター事業	直接	長野県婚活支援センターを県の結婚支援拠点として運営し、以下のとおり、結婚を希望する方への情報提供、結婚支援者の活動支援、結婚しやすい環境づくり等を実施。 ・市町村の結婚支援拠点の新設・体制強化支援（ながの結婚マッチングシステムの導入支援等） ・県内の婚活イベントや結婚支援情報を一元的に情報発信 ・結婚支援者（ボランティア・公的相談所相談員）向けに意見交換会を開催 ながの結婚支援ネットワーク加入者向け研修会 1回開催		
3	県民の希望をかなえる結婚応援事業	委託	新たな出会いを希望する人に対し、県外・県内を越えた出会いの場や地域・企業を越えた出会いの場など、広域的な出会い・交流につながる新たな場を創出するイベントを開催。 異業種交流セミナー 8回、移住×婚活セミナー 5回		
4	地域少子化対策重点推進補助事業交付金	交付金	市町村が実施する結婚支援に係る取組や、子育て等に温かい社会づくり・機運醸成の取組に対し、国の地域少子化対策重点推進交付金を交付した。 R5交付金活用市町村数 55市町村		
5	若者のライフスタイル希望実現事業	委託	若者が早い段階から自身の結婚・子育てや将来設計について具体的に考える機会を提供するため、大学生等へのライフデザインセミナーを開催。 セミナー 3回開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	子ども・子育て応援事業		3,764 千円	21,605 千円	9,253 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県将来世代応援県民会議補助事業	補助金	・5月、9月、3月に県民会議の部会を開催し、結婚・出産・子育て支援について議論・検討を行った。 ・「いい育児の日」や「子育て川柳」の周知・実施により、子育て等を社会全体で応援する機運を醸成した。 ・県民を対象とした結婚・出産・子育てに関する意識調査を実施した（有効回答数3,013）。 ・企業等と連携し、男性の家事育児参画を促す講習会・ワークショップ等を2回開催した。		
		直接	・「ながの子育て家庭優待パスポート」及び「多子世帯応援プレミアムパスポート」の新規協賛店舗を開拓した。（新規協賛店舗305店舗） 県民会議部会を5月・9月・3月の3回開催		
2	結婚・出産・子育て支援ポータルサイト運営事業	委託	結婚・出産・子育て情報を幅広く届けるため、支援情報をまとめた総合ポータルサイトの周知を行い、情報発信の強化を図った。		
			広報チラシ22,000枚配布		